

土木学会ビジュアル年表 1995~2004

◎土木学会誌 土木学会創立90周年記念特集号より
写真提供= M:毎日新聞社 / Y:読売新聞社

1914 【大正3年】

初代 古市公威

9.15 ●土木学会設立

歴代会長 学会の動き

土木関連の出来事

12 ●東京駅開業

社会の動き

1 ●桜島大噴火

7 ●第一次世界大戦勃発

8 ●パナマ運河開通

1994 【平成6年】

第82代 中村英夫

全国大会テーマ
ひと・ゆめ・土木
豊かな社会
北海道大学

11 ●創立80周年記念式典

6 ●建設省「不正行為に対する監督処分基準」を公表

7 ●公正取引委員会「公共入札ガイドライン」(通称)を公表

8 ●広島新交通システム「アストムライン」開通

9 ●関西国際空港開港

12 ●首都高湾岸線「横浜ベイブリッジ」-「羽田空港」間開通

12 ●「華厳の滝」崩落防止工事

6 ●松本サリン事件

6 ●村山内閣発足

7 ●向井千秋、日本人初の女性宇宙飛行士

10 ●大江健三郎ノーベル文学賞受賞



2 ●リレハンメル五輪開催

5 ●南アフリカ大統領にネルソン・マンデラ氏就任

7 ●金日成死去

9 ●ロシア軍、チェチェン侵攻

11 ●ユーロトンネル開通

1995 【平成7年】

第83代 小坂 忠

自然・人・土木
……災害に強い社会
の構築をめざして
愛媛大学

9 ●学会HPの開設

2 ●「豊浜トンネル」崩落で死者

5 ●道路審議会基本政策部会「キックオフレポート」本格的PI開始

9 ●阪神高速道路が全面復旧(深江-武庫川)

10 ●道路橋示方書の耐震設計編を改定

12 ●長野県小谷村の蒲原沢で大規模土石流発生

1 ●建設産業政策大綱原案公表

2 ●小田急線の高架化差止め訴訟

5 ●耐震基準等基本問題検討会議、耐震基準を提言

5 ●長良川河口堰ゲート下ろす

7 ●道路公害訴訟(西淀川、国道43号)で相次いで国が敗訴

7 ●建設白書「防災対策」強化を提言(95年度版)

1 ●阪神・淡路大震災発生(M7.2)

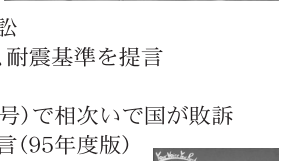
2 ●大蔵省 公共事業費の5%を震災復興財源として確保

3 ●地下鉄サリン事件

1 ●世界貿易機構(WTO)発足

5 ●フランス、シラク大統領核実験再開を表明

8 ●マイクロソフト社がWindows95発売




1996 【平成8年】

第84代 松尾 稔

人と地球の共存をめざして
名城大学

2 ●「豊浜トンネル」崩落で死者

5 ●道路審議会基本政策部会「キックオフレポート」本格的PI開始

9 ●阪神高速道路が全面復旧(深江-武庫川)

10 ●道路橋示方書の耐震設計編を改定

12 ●長野県小谷村の蒲原沢で大規模土石流発生

1 ●橋本内閣発足

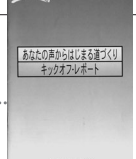
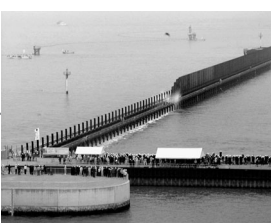

6 ●文化財保護法改定により登録文化財制度発足

7 ●病原性大腸菌O-157による食中毒、堺市で起こる

1 ●パレスチナ自治政府議長にアラファト氏当選

8 ●アトランタ五輪開催

12 ●ペルー日本大使館人質事件

1997 【平成9年】

第85代 宮崎 明

みつめよう
土木の原点とフロンティア技術
中央大学

1 ●学会誌A4版になる

7 ●ISO対応特別委員会設置

3 ●羽田空港C滑走路供用開始

3 ●秋田新幹線「こまち」開業

4 ●政府、公共工事コスト縮減対策に関する行動指針を制定

5 ●河川法改定。環境の整備と保全を河川法の目的に追加

6 ●建設省2004年までに全直轄工事を電子化

7 ●北海道「時のアセスメント」対応6事業を公表

8 ●第2白糸トンネル崩落事故

8 ●建設省18のダム事業中止・休止

10 ●横浜のドック(旧横浜船渠株式会社第二号船渠)が重要文化財に

10 ●長野新幹線高崎駅-長野駅間開業

11 ●政府、社会資本整備に民間資金を導入

12 ●東京湾アクアライン開通

2 ●神戸連続児童殺傷事件(酒鬼薔薇事件)

4 ●消費税5%へ引き上げ

7 ●不況に突入、リストラ旋風吹く

4 ●農水省、諫早湾の堤防締め切る

6 ●環境影響評価法制定




11 ●北海道拓植銀行破綻・山一証券自主廃業

7 ●中国に香港返還

7 ●クローン羊の誕生

11 ●ダイアナ妃葬儀

12 ●地球温暖化防止京都会議(COP3)で京都議定書採択

1998 【平成10年】

第86代 岡田 宏

安心と活力ある
まち創り・くに創り
神戸大学

●JSCE2000 土木学会の改革策

1 ●建設業で貸し渋り倒産増加

3 ●五全総閣議決定

4 ●明石海峡大橋開通(橋長3911m)

4 ●建設業の倒産5000件超える。負債額過去最高

5 ●21世紀環境委員会が「無駄な公共事業100選」を発表

6 ●来島大橋で仮設の橋桁落下

8 ●矢作川河川堰の建設休止

3 ●NPO法成立

4 ●政府、温暖化防止「京都議定書」に署名

5 ●家電リサイクル法成立

7 ●小淵内閣発足

7 ●和歌山カレー毒物混入事件

8-10 ●集中豪雨(新潟県で河川堤決壊)と台風被害甚大



10 ●日本長期信用銀行を国有化

2 ●長野五輪開催

2 ●韓国大統領に金大中就任

5 ●インド・パキスタンが核実験

7 ●タイ通貨暴落、アジア経済危機、世界へ波及

1999 【平成11年】

第87代 岡村 甫

土木の再発見、再構築、新展開
広島大学

●土木学会技術推進機構設立

5 ●土木技術者の倫理規定制定

11 ●JABEE設立総会

5 ●海岸法改定。防護に加えて環境と利用を目的とする

5 ●「瀬戸しまなみ海道」開通

6 ●山陽新幹線「福岡トンネル」内で覆工コンクリート剥落、列車に損傷

7 ●首都高速道路で室内標識の鉄製ポールが落下

7 ●阪神高速道路から鋼板が落下

10 ●住宅・都市整備公団を都市基盤整備公団に改組

10 ●山陽新幹線「北九州トンネル」内でコンクリート塊が剥離、落下

11 ●JR山陽線「礼文浜トンネル」で覆工コンクリートが剥落

1 ●地域振興の商品券配布

2 ●日銀ゼロ金利政策を実施

5 ●情報公開法・ガイドライン関連法成立

7 ●中央省庁改革関連法、地方分権一括法成立

8 ●国家公務員倫理法、国旗・国歌法、通信傍受法、改正住民基本台帳法成立

8 ●人事院、戦後初の国家公務員の給与引き下げ

9 ●茨城県東海村で臨界事故発生

12 ●コンピュータ2000年問題で警戒体制

1 ●欧州で単一通貨ユーロ発行



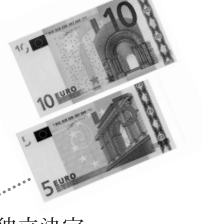
1 ●東ティモールがインドネシアからの独立決定

4 ●コソボ自治州における和平交渉が決裂、NATOがユーゴスラビアを空爆

8 ●トルコ西部で地震発生


9 ●台湾中部・ギリシャ(M5.8)、メキシコ(M7.5)の地震発生

12 ●マカオ、中国に返還

2000 【平成12年】



3 ●学会ロゴマーク決定
4 ●社会資本と土木技術に関する2000年仙台宣言



第88代 鈴木道雄


地域・人・技術
……時代を創り地域をはぐくむ
土木技術
東北大学

1 ●尼崎公害訴訟で管理者責任を認め、汚染物質の一部排出を差し止
3 ●技術士制度の改正、閣議決定(2001年4月施行)
3 ●北海道川上支庁での官製談合を発端に各自治体で入札改革相次ぐ
5 ●建設省直轄工事の一部でISOを入札条件に
5 ●交通バリアフリー法(通称)成立
7 ●愛媛県大洲市と徳島市を結ぶ四国縦貫自動車道全線開通
8 ●与党公共事業中止勧告相次ぐ
吉野川可動堰は白紙へ
9 ●公共工事コスト削減に関する行動指針を発表

2 ●国の阪神・淡路復興対策本部解散
3 ●国がPFI事業実施の基本方針を告示
3 ●日比谷線・中目黒駅構内で脱線・衝突事故発生
4 ●森内閣発足
4 ●北海道有珠山23年ぶりの噴火
5 ●循環型社会形成推進基本法成立
6 ●リサイクル関連法成立
6 ●雪印集団食中毒事件発生
6 ●児童虐待・少年犯罪・ストーカー・DVの深刻化
7 ●2千円紙幣発行／九州・沖縄サミット開催
8 ●三宅島で最大級の噴火、9月全島非難
9 ●東海豪雨で多大な被害
10 ●鳥取県西部地震(M7.3)の地震発生

5 ●ロシア大統領にプーチン就任
6 ●朝鮮半島の分断後55年で初の南北首脳会談
7 ●コンコルド墜落事故
9 ●シドニー五輪開催



2001 【平成13年】

4 ●土木技術者登録制度承認
4 ●土木技術者資格認定制度承認
●土木学会継続教育制度


第89代 丹保憲仁

21世紀の土木技術を求めて
熊本大学

1 ●建設省、運輸省、国土庁、北海道開発庁を統合し国土交通省発足
2 ●公共事業のグリーン調達決定
2 ●長野県知事 脱ダム宣言
3 ●芸予地震M6.4の地震発生、山陽新幹線高架橋に被害
3 ●雲仙・普賢岳の土石流から住民を守る水無川導流堤完成
4 ●入札・契約適正化法が施行／建設CALSが実用段階に
6 ●国交省公共事業(ダム、高速道路等)の見直し案まとめる
10 ●アーチ式ダムとして国内第二の堤高を誇る温井ダム完成
11 ●政府道路4公団の民営化方針を決定
12 ●明石の人工海浜で陥没事故発生
12 ●建設産業からの離職者の再就職支援が本格化


2 ●ハワイ沖でえひめ丸が米海軍の原子力潜水艦と衝突して沈没
4 ●小泉内閣発足
6 ●大阪池田小学児童殺傷事件、8人が死亡
7 ●明石歩道橋で圧死事故発生
9 ●日本国内初の狂牛病(BSE)感染牛が発見される
9 ●歌舞伎町ビル火災発生で44人死亡

1 ●ジョージ・W・ブッシュがアメリカ大統領就任
9 ●アメリカ同時多発テロ事件でニューヨークWTCビル倒壊
10 ●アメリカ軍によるアフガニスタン侵攻開始



2002 【平成14年】

5 ●新土木図書館・会館完成




第90代 岸清

21世紀のクオリティ・オブ・ライフをめざして
北海道大学

2 ●「道路関係四公団民営化推進委員会」設置法案を閣議決定
3 ●第二名神「揖斐川橋・木曾川橋」完成
4 ●道路橋示方書改定(性能規定化と耐久性向上を重視)
4 ●首都高タイル180枚が落下
4 ●建設投資16年ぶり60兆円割れ
5 ●国交省、15の社会資本整備長期計画の進捗度を公表
6 ●都市再生特別措置法制定
8 ●次期道路5カ年計画は投資総額が25%減
9 ●国交省各地方整備局に施行体制Gメン設置
10 ●予定価格を大幅に下回り落札するダンピング受注が全国で問題に
12 ●東北新幹線盛岡駅～八戸駅間延長開業

3-8 ●鈴木宗男、辻本清美、田中真紀子など、有名政治家の逮捕や辞職が続出
3 ●建設大手の倒産と経営統合が相次ぐ
4 ●成田空港暫定滑走路の供用開始
4 ●諫早湾水門一時開門
5 ●日本経団連発足(会長奥田碩)
8 ●東電、原発トラブル隠し発覚
8 ●住民基本台帳ネットワークシステム施行
10 ●小柴昌俊、田中耕一ノーベル賞受賞

1 ●EU圏内でユーロ紙幣とユーロコイン統一
1 ●アフガン復興支援会議東京で開催
5 ●日韓共催サッカーワールドカップ開催
9 ●小泉首相訪朝、金正日総書記と会談
10 ●拉致被害者5名、北朝鮮より帰国




2003 【平成15年】

5 ●JSEC2005 公表

第91代 御巫清泰



安全・安心な生活、個性ある地域社会の実現を目指して
徳島大学

1 ●三峽ダム第3期工事に着手、2009年完成に向け最終段階
1 ●官製談合防止法が施行
3 ●アルカリ骨材反応による鉄筋の破断が問題化
3 ●世界水フォーラム琵琶湖周辺で開催
7 ●能登空港開港
7 ●国交省「美しい国づくり政策大綱」・「観光立国行動計画」発表
8 ●沖縄に戦後初の鉄道・ゆいレール開業
8 ●長野県、浅川・砥川・蓼科・清川の4ダムの建設中止決定
10 ●東海道新幹線品川駅開業



4 ●六本木ヒルズオープン
5 ●三陸南地震(M7.0)
6 ●戦後はじめて有事関連法が成立
6 ●りそな銀行に公的資金注入
7 ●宮城県北部地震(M6.2)
9 ●北海道十勝沖地震(M8.0)
9 ●阪神タイガース18年ぶりリーグ優勝
11 ●イラクで外務省職員が襲撃を受け死亡
11 ●足利銀行を一時国有化

2 ●韓国大統領に盧武鉉就任
2 ●スペースシャトル「コロンビア号」着陸前に空中分解
3 ●米英によるイラク侵攻作戦開始
3 ●新型肺炎SARSが世界的に流行
12 ●米軍などがサダム・フセイン元大統領を拘束





2004 【平成16年】

第92代 森地茂

土木事業への市民参加
愛知工業大学

2 ●みなとみらい線開通
3 ●九州新幹線新八代駅～鹿児島中央駅間開業
3 ●錦帯橋リニューアル
4 ●営団地下鉄が民営化されて東京地下鉄に
5 ●道路公団民営化法可決
6 ●景観法制定



1 ●鳥インフルエンザ発生
2 ●陸上自衛隊本隊第一陣がイラクのサマーワに入る
4 ●イラク日本人質事件発生
4 ●政治家の年金未納問題が相次いで発覚
7 ●新潟・福島、福井で大水害
8 ●四国で大水害
10 ●東京・静岡で水害

6 ●イラク暫定政府に主権移譲
8 ●アテネ五輪開催
9 ●ロシアで小学校占拠テロ

